

保護者向け7つのやくそく(仮称)



挿絵

はじめは、時間をかけることから

親はいつも何かしら時間に追われ、バタバタしたり、イライラしたりするものですね。

本を読んだり、ゲームをして遊んだり、公園でキャッチボールをしたり、一緒に食事をしたり・・・子どもと関わることに時間をかけている親の姿を想像してみましょう。

子どもはこうした経験から、親の温かさによるひと時の安らぎ以上の生きる力を身につけることがわかってきました。

このリーフレットを参考に、子育てのヒントになり、親が一人の人として充実した時間を過ごしてもらえることを願っています。

堺市南区役所

保護者向け7つのやくそく

親と子の適切なコミュニケーションや身体活動を伴うつながりは、子どもの高い水準の社会性や問題行動のリスクの低さと関係しています。少し手を止めて、子ども目線で世界を眺めてみると、親自身もワクワクするような風景が広がっているかもしれません。以下は、そのための扉を開く鍵をめざした言葉です。

1

見つけて育む好奇心

子どもの夢中に寄り添い、面白さを共有してみましょう

2

聴こう、話そう、心の絆

子どもの話に耳を傾けると、子どもの世界が見えてきます

3

転んで、起きて、やり抜く力

誰もがはじめは初心者で失敗は当たり前、あきらめない心が大切

4

子どもとつくる運動習慣

ニコニコペースで無理なく、楽しく

5

身体の栄養、心の栄養

節約しないで、あえて時間をかけて食事をとることも大切

6

脳にもいい睡眠、心にもいい睡眠

人間のリズムは約24時間周期、太陽光を浴びて毎日リセット

7

我が家のススメ（ ）

我が家のやくそく、それいいね！

南区教育・健全育成会議



南区役所では、教育委員会事務局と連携し、学校教育を取り巻く環境の整備を推進し、地域全体で子どもたちの成長を支え、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図るため、「南区教育・健全育成会議」を設置しています。